

ThinkQuest

ThinkQuest@JAPAN

中高生を対象とした全国規模のWebコンテスト



ThinkQuest@JAPAN は、生徒2~3人+コーチで一つのチームを作り、約半年間かけて、自分達の興味のあるテーマでWeb作品を作り、その出来ばえと制作過程を競うコンテストです。作品の内容は、他の生徒たちが学べる教材であることが条件となっており、優秀な作品はファイナリストとして発表され、文部科学大臣賞をはじめとする大臣賞、特別賞が授与されるとともに、ThinkQuestの教材ライブラリーに公開されます。

1995年、米国でスタートしたThinkQuestは、国際的な教育プログラムへと発展し、世界の各国でローカルコンテストの開催が行われています。日本では1998年、日本語による第1回コンテストが開催され、これまでに、1万人近くの中高生が、授業や課外活動を通じて参加しています。

学校関係者の皆様へ

ThinkQuest@JAPANには中学生の部/高校生の部の2部門があり、例年4月下旬より募集を開始しています。

中学校「技術家庭」、高校「情報」の授業、またクラブや課外活動での参加を歓迎しています。

必要に応じて、研修やサポートも行いますので、お問い合わせ下さい。

推薦メッセージ

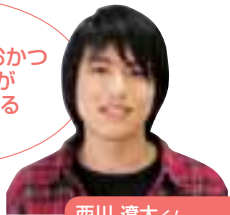
ただ調べるだけでなく内容をどう説明すれば分かりやすいか、教える立場で考えることは深い理解につながります。Webを構成することでマルチメディアで表現する力も磨けるでしょう。情報の授業などできっかけをつくり、チームで時間をかけて仕上げてください。新しい時代に必要な能力の全てが磨けます。

審査員長 永野和男
(聖心女子大学 教授)

第10回全日本中学高校Webコンテスト
ThinkQuest@JAPAN2008
最優秀賞/文部科学大臣賞/日本オラルク特別賞

「静電気の仕組み」(科学・数学部門)
<http://seidengaku.jp/>
<http://静電気学習ページ.jp/>

静電気は決して難しくなく、なおかつ不思議で、疑問が次々浮かんでくるテーマでした。



西川 遼太くん
(北海道函館中部高等学校)

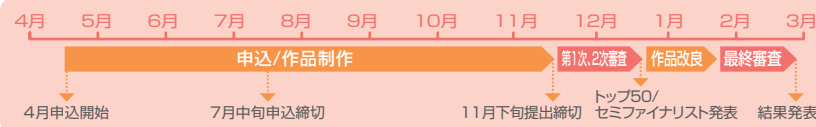
作品を通じて、自分で考えながら、日常的な科学の疑問を考える楽しさを知ってみたいです。



石岡 幸平くん
(北海道函館中部高等学校)



ThinkQuest@JAPAN 参加スケジュール



【お問い合わせ】学校インターネット教育推進協会事務局
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-15 サンライズ新宿ビル

Tel : 03-3204-8104 Fax : 03-3202-2414
E-mail : sec@japias.jp Webサイト : <http://japias.jp/>

詳細はこちら <http://thinkquest.jp/>

私たちは、ThinkQuestの理念に賛同しその活動を支援しています。

ThinkQuest@JAPANは、その活動の趣旨に賛同していただいた企業の皆様の賛助によって運営が行われております。学校インターネット教育推進協会は、賛助をしていただける企業の皆様を募集しております。





ThinkQuestにはこんな特徴があります！

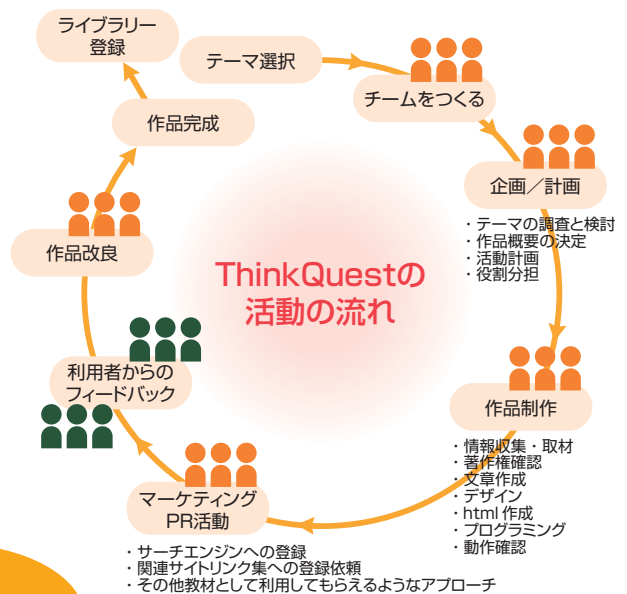
「生きる力」を育てる、情報教育のねらいに沿った教育プログラム

ThinkQuestは、2～3人の生徒がそれぞれの知識や知恵をお互いに出し合い、テーマ選択、計画策定、調査活動、Web制作、PR活動、プレゼンテーションといった情報化社会における「ものづくり」をこれらの活動を通じて実体験できる教育プログラムです。

情報教育のねらいである「情報活用の実践力」を身につけることができるため、高等学校教科「情報」「総合的な学習の時間」等のカリキュラムを通して参加する学校が増えています。

ネット社会のルールやマナーを実践、情報社会へ参画する態度を育む

ThinkQuestでは、実際に自分たちの作品をインターネット上に公開し、審査を受けます。学校で学んだルールやマナーを実践する場であるばかりでなく、作品制作を通して、自らが著作者であるという意味を理解し、他の人の素材を利用する場合の著作権処理についても実体験を通じて深く学ぶことができます。



前年度 ファイナリスト 作品より

こんな作品が受賞しています！



■「We love ハーブ」(科学・数学部門)
経済産業大臣賞
(香川県さぬき市立大川第一中学校)



■「伝えたい原子力」(社会科学部門)
総務大臣賞
(神奈川県立大川第一中学校)



■「葉脈の秘密」(科学・数学部門)
プラチナ賞
(埼玉県上尾市立太平中学校)



■「Fragrance Sense
～まだ知らない香りのモトへ～」(学際部門)
プラチナ賞
(芝浦工業大学柏高等学校)

ThinkQuest@JAPAN 開催概要

■主 催 特定非営利活動法人
学校インターネット教育推進協会(JAPIAS)

■共 催 (株)インターネット協会(IJapan)

■後 援 文部科学省、総務省、経済産業省、全日本中学校
長会、全国高等学校長協会、日本私立中学高等
学校連合会、(社)日本PTA全国協議会

■特別協力 読売新聞社

■協 力

(財)コンピュータ教育開発センター(CEC)
(財)消費者教育支援センター(NICE)
(社)日本教育工学振興会(JAPET)
(社)日本インターネットプロバイダー協会(JAIPA)
(社)日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)
クリエイティブ・コモンズ
CSS Nite
情報ネットワーク教育活用研究協議会(JNK4)
教育とコンピュータ利用研究会(ACE)
早稲田大学IT教育研究所・ジェリック
WIDEプロジェクト

■参加資格

日本国内外の中等教育機関(中・高等学校など)に在籍し、開催年の4月1日の時点で、2才～17才であること。チーム構成は、生徒2～3名+コーチ1～3名。チームを構成する生徒は、違う学校(違う国)の生徒でも良い。コーチは、先生、学校職員、生徒の保護者、保護者が指名した18才以上の者。

■応募部門

中学生の部 高校生の部
「科学・数学」「芸術・文学」「社会科学」「スポーツ・保健」「学際(複数の分野にまたがるもの)」の5つのカテゴリのいずれかに分類されるWeb作品で他の生徒達がそのテーマについて「学ぶことが出来る内容・仕組み」になっているもの。開催期間中に制作された未発表作品に限る。「規定部門」は、Webサイトを構成する技術・内容を(X)HTML、CSS、静止画像に限定。「自由部門」は、FlashやCGIを含め、Webサイトを構成する技術・内容に制限を設けない。

■審 査

「作品の教育的価値」「品質」「インターネットスタイルの学習」「作品の利用度」「チームのコラボレーション」「プレゼンテーション」など6つの基準に基づき審査。中学生の部、高校生の部の規定部門、自由部門それぞれ上位5チーム(合計20チーム)をファイナリストとして表彰。全部門を通じて最も優秀なチームに最優秀賞および文部科学大臣賞を授与。このほか優秀作品に総務大臣賞、経済産業大臣賞、日本オラクル特別賞、ベストドメインネーミング賞などの各賞を授与。

■使用言語

日本語、または、日本語を含む多言語

■最終審査員

永野 和男(聖心女子大学 文学部 教授)
五藤 博義(レデックス株式会社 代表取締役社長)
境 輝正(株式会社日本IT総合研究所 代表取締役会長)
島田 範正(秀明大学 教授)
高橋 邦夫(千葉学芸高等学校 校長)
三宅なほみ(中京大学 情報科学部 教授)
山西 潤一(富山大学 理事・副学長)
吉川 厚(教育測定研究所 主席研究員)
原 克彦(白目大学 人間社会学部 メディア表現学科 教授)